

# シエムリアップ Moi Moi ライフ

ISSUE  
108

「Moi Moi」とはクメール語で「ひとつずつ、ゆっくりと」の意味。恵み豊かなカンボジアでのスローライフをお届けします。



## 小出 陽子 (Yoko KOIDE)

1992年早稲田大学大学院卒。一級建築士。2000年、UNESCO/JSA 遺跡修復オフィス建設のため、カンボジアに赴任。2005年シエムリアップにレストラン Cafe Moi Moi をオープンする。同年JST (NGO: アンコール人材養成支援機構) を設立し、農村地域の支援活動を始める。2013年「アンコールの都の西北」に公立のバイヨン中学校を創設。2019年には高校も併設され、現在、全校生徒 630人の学校運営を行っている。

● JST ホームページ  
<http://www.jst-cambodia.net>

## 将来の夢は YouTuber!

バイヨン中学校の生徒たちに「大人になつたら何になりたい?」と尋ねると、これまで、学校の先生や医者・看護婦、警察官や軍人と答える生徒がほとんどでした。村の子供たちが普段目にする働くオトナの職種は限られ、本やテレビにもほとんど触れる機会がないため、中学生といえども自分が育ってきた社会環境から一歩飛び出た発想を持つことはなかなか難しい、というのが実情でした。

そのような中、今年2月に行われた日本の学生たちとの交流会で、「将来の夢は YouTuber!」と、目を輝かせながらアピールした生徒がいて、大いに盛り上がりました。バイヨン中学校がある地域では、ここ1~2年で家々に電気が通り、スマホを所有する家庭が増えるなど、生活環境の変化の波が押し寄せています。それに伴って村の外に出る機会がない子供たちでも、国の子供たちと同じ情報や感性を共有し、個人で発信さえもできる世の中になつてき

たのです。素晴らしいことです!

さらに、新型コロナウイルスのパンデミックによって、シエムリアップは外国人観光客ゼロの状態が続き、観光業で支えられていた市民の生活が足元から揺らぐ事態に陥つてからは、私のまわりでも次々と YouTuber が誕生しています。アンコール遺跡を案内する動画を発信する遺跡ガイドをはじめ、アンコール・トム遺跡内の猿集団の様子を紹介する動画や、自転車やトゥクトゥクでシエムリアップの町を案内する動画などを見かけるようになっています。中には、それなりの広告収入を得ている YouTuber もいるようです。こうなってくると、先の中学生の夢も近いうちに実現するかもしれませんね。村でのスマホ普及の先に広がる世界は、今の私たちの想像をはるかに超えた光景となりそうです。



Reach for your Dream!